

## 業績一覧 (2015)

### 論文

西田齊二, 田丸佳希, 宮嶋愛弓, 杉原勝美, 川上永子, 松下太, 銀山章代, 上田任克: リハビリテーション医療系大学生における学業および大学生活適応尺度の作成. 四條畷学園大学リハビリテーション学部紀要, 10: 25-28, (2015)

西田齊二, 田丸佳希, 宮嶋愛弓, 杉原勝美, 橋本世奈, 銀山章代, 北山淳: リハビリテーション医療系学生の抑うつ状況について - 学年間による「抑うつ尺度」点数の有意差を中心に -. リハビリテーション教育研究, 20, 66-67, (2015)

杉原勝美, 西田齊二, 田丸佳希, : 作業教示が作業遂行時のワーキングメモリに及ぼす影響. 四條畷学園大学紀要, 10: 13-19, 2015.

田丸佳希, 内藤泰男, 松木明好, 西田齊二, 木下和昭, 杉原勝美: 運動方向の違いが到達把持運動時の指先距離に与える影響. 四條畷学園大学紀要, 10: 21-24, 2015.

杉原勝美: 日常生活でひと工夫してできる脳の体操. 四條畷学園大学紀要, 10: 47-51, 2015.

田丸佳希, 西田齊二, 松木明好, 宮嶋愛弓, 松下太, 内藤泰男: 実習指導者と実習前学生の抱く印象の違いについてのアンケート調査. リハビリテーション教育研究, 20: 210-211, 2015.

松下太: 認知症の人へのリハビリテーション 第1回作業療法の意味・アセスメント・作業ニーズの把握について. 認知症ケア最前線 Vol50, 118-121, 2015

松下太: 認知症の人へのリハビリテーション 第2回認知症の人の作業遂行能力を理解し、作業を工夫する. 認知症ケア最前線 Vol51, 105-108, 2015

松下太: 認知症の人へのリハビリテーション 第3回環境(自助具や福祉機器)へ介入してADL能力を高める. 認知症ケア最前線 Vol52, 140-143, 2015

松下太: 認知症の人へのリハビリテーション 第4回軽度認知症の人に対する作業療法. 認知症ケア最前線 Vol53, 135-138, 2015

松下太: 認知症の人へのリハビリテーション 第5回中等度認知症の人に対する作業療法. 認知症ケア最前線 Vol54, 118-121, 2015

Aoki O, Otani Y, Morishita S, Domen K: Effects of viewing distance and head flexion on postural control during one- and two-legged stance. *Int J Physiother Res* 3: 1215-1220, 2015

Morishita S, Kaida K, Aoki O, Yamauchi S, Wakasugi T, Ikegame K, Ogawa H, Domen K: Balance function in patients who had undergone allogeneic hematopoietic stem cell transplantation. *Gait & Posture* 42: 406-408, 2015

平井茜, 青木修, 伴由衣菜, 佐久間香, 向井公一: ハイヒール歩行が立脚初期に膝関節屈曲角度を増大させるメカニズム. *理学療法科学* 30: 155-159, 2015

大谷啓尊, 青木修, 廣田智弘, 井上由里, 上杉雅之, 南場芳文, 小門陽, 藤井瞬, 村上雅仁, 加藤順一: 脳卒中片麻痺患者と健常高齢者における歩行中の体幹緩衝機能の比較. *神戸国際大学リハビリテーション研究* 6: 17-24, 2015

北川智美, 樋口由美, 藤堂恵美子, 今岡真和, 平島賢一, 石原みさ子: 専業主婦における主観的な身体活動量と実測値について. *理学療法科学* 30 (5): 693-697, 2015

今岡真和, 樋口由美, 藤堂恵美子, 北川智美, 上田哲也, 増栄あゆみ, 寺島由美子, 甲斐沼成, 黒崎恭平, 池内まり, 児玉佳奈子: 介護老人保健施設入所者の転倒予防介入効果検証 準ランダム化比較試験. *日本転倒予防学会誌* 1 (3): 29-36, 2015

Hirashima K, Higuchi Y, Imaoka M, Todo E, Kitagawa T, Ueda T. Dual-tasking over an extended walking distance is associated with falls among

community-dwelling older adults. *Clin Interv Aging* 10, 643-648,2015

藤堂恵美子, 樋口由美, 今岡真和, 北川智美, 平島賢一・上田哲也: 地域在住男性高齢者の外出頻度と環境要因. *理学療法科学* 30 (2): 285-289,2015

北川智美: 女性タッチフットボールプレイヤーの受傷状況および理学療法士に求められるもの. *四條畷学園大学リハビリテーション学部紀要* 10: 1-6,2015

澳昂佑, 木村大輔, 松木明好, 井上純爾, 服部暁穂, 中野英樹, 川原勲, 姿勢制御における足部感覚貢献度の向上により歩行能力改善を示した脳卒中患者の1症例, *理学療法科学(In press)*

松木明好, 小脳磁気刺激による小脳一脊髄機能評価, *Bio clinica* 30 (12), 88-91, 2015

Matsugi A, Tani K, Tamaru Y, Yoshioka N, Yamashita A, Mori N, Oku K, Ikeda M, Nagano K, Prediction of advisability of returning home using the home care score, *Rehabilitation Research and Practice*, vol. 2015, Article ID 501042, 6 pages, 2015.

Mitani Y., Matsugi A., Okano H., Nedachi T., Hara H. Effect exposure to a high-voltage alternating current electric field on muscle extensibility, *J Jpn Soc Balneol Climatol Phys Med* 78 (3) 244-252, 2015

Mori N., Horino H., Matsugi A., Kamata N., Hiraoka K. Tonic suppression of the soleus H-reflex during rhythmic movement of the contralateral ankle. *Journal of Physical Therapy Science* 27 (5): 1287-1290. 2015

松木明好, 長野聖, 田丸佳希, 吉岡奈美, 谷恵介, 澳昂佑, 在宅介護スコアの再開発—地域高齢者リハビリテーションへの有効活用—, *大阪ガスグループ福祉財団調査・研究報告集* 28 75-80 2015年6月

Matsugi A, Mori N, Uehara S, Kamata N, Oku K,

Okada Y, Kikuchi Y, Mukai K, Nagano K, Effect of cerebellar transcranial magnetic stimulation on soleus Ia presynaptic and reciprocal inhibition, *NeuroReport* 26 (3) 139-143,2015 (10.1097/WNR.0000000000000315)

田丸佳希, 松下太, 北山淳, 西田斉二, 松木明好, 麻痺側上肢参加頻度と Working memory の関連性の検討, *大阪作業療法ジャーナル*, 第28巻第2号, 112-116, 2015年

村部義哉, 木村大輔, 上原信太郎, 加藤丈博, 平松佑一, 松木明好, 運動時間に注意を向けた他動的関節可動域訓練により破局的思考とアロディニアの改善を認めた1症例, *理学療法科学* 30 (4) 647-652 (J-STAGE) -652 2015年1月

宮嶋愛弓, 西田斉二, 田丸佳希: 作業療法学生の志望動機と興味領域・作業療法イメージの変化, *第27回教育研究大会誌*, 岡山, 2015.3

木下和昭, 橋本雅至, 米田勇貴, 中雄太, 北西秀行, 大八木博貴, 柴沼均: 変形性膝関節症における体幹機能と身体機能の関連性. *運動器リハビリテーション* 25 (4): 350-355, 2014

木下和昭, 橋本雅至, 米田勇貴, 中雄太, 北西秀行, 大八木博貴, 星野祐一, 柴沼均: 端坐位での片脚支持における姿勢保持と Trunk Righting Test との関係. *理学療法科学* 30 (2): 329-332, 2015

Kazuaki Kinoshita, Masashi Hashimoto, Kazunari Ishida, Yuki Yoneda, Yuta Naka, Hideyuki Kitanishi, Hiroki Oyagi, Yuichi Hoshino, Nao Shibanuma: A novel objective evaluation method for trunk function. *J. Phys. Ther. Sci.* 27: 1633-1636, 2015

木下和昭, 橋本雅至, 中雄太, 北西秀行, 大八木博貴: 人工膝関節全置換術後患者の身体機能と術前および術後の体幹機能の関連性. *理学療法科学* 30 (3): 389-394, 2015

木下和昭, 北川智美, 長野聖, 森永敏博, 廣島和夫: 高校における部活動内での傷害調査 - 四條畷学園大学リハビ

リハビリテーション研究所の活動報告 -. 四條啜学園大学リハビリテーション学部紀要 10.7-12.2014

## 著 書

Takashi Uemura and Md. Latiful Bari 2015 : History and Safety of Food : Past, Present and Future 1-15 : in Md. Md. Latiful Bari and Dike O. Ukuku eds., Foodborn Pathogens and Food Safety, CRC Press, Boca London New York (ISBN-13 : 978-1-4987-2410-4 (eBook-PDF)) 2015

## 学会発表その他

西田斉二, 福田翔子, 田丸佳希, 銀山章代: リハビリテーション医療系大学生における不安感とアパシーの関係性について. 第49回日本作業療法学会, 2015.6.20

西田斉二, 田丸佳希, 杉原勝美, 銀山章代, 上田任克: リハビリテーション医療系大学生における学業および大学生活に対する認識. 第28回教育研究大会教育研究会, 2015.8.28

第35回 近畿作業療法学会 口述5「教育・サービス」座長

杉原勝美: いきいき生きる(上)脳の体操楽しんで. 毎日新聞, 2015.12.7

松下太, 木田博隆, 田部井賢一, 佐藤正之, 中野千鶴, 松浦慶太, 伊井裕一郎, 佐々木良元, 谷口彰, 成田有吾, 前田正幸, 富本秀和: MS皮質病変と臨床症状 .MS 学術講演会(三重県津市), 2015.1.23

佐々木梢, 木野田利江, 下出好夫, 大垣晋吾, 松下太: 作業療法士の感染対策意識と今後の課題. 第34回近畿作業療法学会(栗東市), 2014.10.1

松下太: 「作業療法における協業・後輩育成」講師. 一般社団法人大阪府作業療法士会教育部主催現職者共通研修(大阪府大東市, 池田市), 2015.1.25, 2015.8.16 (計2回)

松下太: 「認知症予防」講師. 枚方市福祉部高齢社会室主催元気アップ総合講座(大阪府枚方市), 2015.1.22, 3.19, 5.

21, 8.20, 11.19 (計5回).

松下太: 「認知症の人の在宅支援」講師. 平成26年度奈良県訪問リハビリ実務者研修会(奈良県奈良市), 2015.2.7

松下太: 「第2弾 認知症初期集中支援チームならびに地域ケア会議へ参画するための研修会～実践編～」講師. 一般社団法人大阪府作業療法士会主催研修会(大阪府大阪市), 2015.3.1

松下太: 「平成26年度京都府促通反復療法(川平法)勉強会」アドバイザー. 京都府リハビリテーションセンター主催研修会(京都府京都市), 2015.3.22

松下太: 「認知症をもつ人に対するリハビリテーション～意味のある作業とは?～」講師 .REHAGAKU セミナー (大阪府大阪市), 2015.4.5

松下太: 「促通反復療法(川平法)の実際」講師. 臨床OT勉強会(大阪府大東市), 2015.4.26

松下太: 「川平法第37回川平法実技講習会」講師. 鹿児島大学霧島リハビリテーションセンター主催実技講習会(奈良県北葛城郡広陵町), 2015.5.17

松下太: 「認知症フォーラム～分野が違えば、視(観・診)方は違うのか?」講師・座長. 一般社団法人大阪府作業療法士会事業部老年期部門研修会(大阪府大阪市), 2015.6.7

松下太: 「認知症の予防について」講師. 鶴見区鶴見北地域老人会「お誕生日会」, 2015.6.11

松下太: 「促通反復療法(川平法)の実際」講師. 医療法人医誠会 理学・作業療法部門研修会(大阪府大阪市), 2015.7.5

松下太: 「認知症の基礎から意味のある作業の支援まで」講師. 一般社団法人和歌山県作業療法士会認知症をもつ人に対するリハビリテーション研修会(和歌山県和歌山市), 2015.8.2

松下太：「二本の傘～認知症のひとを支える作業療法の可能性～」講師。一般社団法人日本作業療法士協会重点課題研修(認知症)「認知症のひととその家族への作業療法(兵庫県神戸市) ,2015.9.6

松下太：「認知症をもつ人に対するリハビリテーション～意味のある作業とは?～」講師。REHAGAKU セミナー(岡山県岡山市) ,2015.10.18

松下太：「RO・その他について」講師。一般社団法人日本作業療法士協会専門作業療法士取得研修認知症基礎Ⅱ(鹿児島県鹿児島市) ,2015.10.24

松下太：「認知症をもつ人に対して作業療法士としてできること～OTがやるべきこと～」講師。一般社団法人福井県作業療法士会認知症対策委員会研修会(福井県福井市) ,2015.11.22

松下太：「認知症アセスメントシート(DASC)とは」講師。大阪府地域包括ケア等充実・強化支援事業に係る専門職派遣事業(大阪府大東市) ,2015.11.30

松下太：「認知症と予防について」講師。枚方市高齢社会室高齢者健康づくりプロジェクト(大阪府枚方市) ,2015.12.3

Aoki O, Otani Y : The walking stability improves when the eyes were fixated to gaze point. WCPT 2015, 2015.5 (Singapore)

Otani Y, Aoki O, Hirota T, Kato J, Nakazawa M, Ando H : Determination of factors associated with gait recovery and the period for achieving independent walking in post-stroke hemiplegic patients. WCPT 2015,2015.5 (Singapore)

青木修, 大谷啓尊：脳卒中患者の歩行時の視線条件の違いによる体幹コントロール能力の変化 第50回日本理学療法学会学術大会,2015.5(東京)

北川智美, 樋口由美, 藤堂恵美子, 今岡真和, 平島賢一, 石原みさ子, 上田哲也, 安藤卓, 水野稔基, 安岡実佳子：

地域住民の健康関連 QOL と身体活動量。第1回日本地域理学療法学会学術大会,2015, 大阪

北川智美, 樋口由美, 藤堂恵美子, 今岡真和, 石原みさ子, 平島賢一, 上田哲也, 安藤卓, 水野稔基, 安岡実佳子：若年から中年層の専業主婦と就業女性の健康関連 QOL に関連する因子。第50回日本理学療法学会学術大会,2015, 東京

安岡実佳子, 樋口由美, 藤堂恵美子, 北川智美, 石原みさ子, 平島賢一, 今岡真和, 上田哲也, 安藤卓, 水野稔基, 大垣昌之, 長岡正子：大腿骨近位部骨折患者の骨折前の外出状況と術後1ヶ月時点の身体機能、動作能力に関する予備的研究。第1回日本地域理学療法学会学術大会,2015, 大阪

安藤卓, 樋口由美, 今岡真和, 石原みさ子, 平島賢一, 藤堂恵美子, 上田哲也, 北川智美, 水野稔基, 安岡実佳子：男性虚弱高齢者の骨強度に関係する因子について。第1回日本地域理学療法学会学術大会,2015, 大阪

Imaoka M, Higuchi Y, Todo E, Hirashima K, Kitagawa T, Ueda T, Ando S, Yasuoka M, Mizuno T, Nakamura K, Shichikawa D, Kurosaki K, Ikeuchi M, Masue A. Intervention for falls : reduced exercise and vitamin D supplementation among the institutionalized frail elderly. WCPT Congress (Singapore) , 2015

藤堂恵美子, 樋口由美, 今岡真和, 北川智美, 上田哲也, 石原みさ子, 平島賢一, 安藤卓, 水野稔基, 安岡実佳子, 脇田英樹, 池内俊之：訪問リハビリテーションの長期効果および実施内容に関する予備的研究。第50回日本理学療法学会学術大会,2015, 東京

今岡真和, 樋口由美, 藤堂恵美子, 北川智美, 上田哲也, 安藤卓, 水野稔基, 安岡実佳子, 中村貫照, 増栄あゆみ, 寺島由美子, 黒崎恭平, 池内まり, 七川大樹：介護老人保健施設入所者の運動回数調整とビタミンD摂取は転倒抑制効果がある：準ランダム比較化試験。第50回日本理学療法学会学術大会,2015, 東京

水野稔基, 樋口由美, 今岡真和, 藤堂恵美子, 上田哲也, 北川智美, 石原みさ子, 平島賢一, 安藤卓, 安岡実佳子: 回復期リハビリテーション病院における大腿骨近位部骨折術後患者の歩行・バランス能力と体幹機能との関連性. 第50回日本理学療法学会, 2015, 東京

平島賢一, 樋口由美, 石原みさ子, 今岡真和, 藤堂恵美子, 上田哲也, 北川智美, 安藤卓, 水野稔基, 安岡実佳子: 観察距離を延長した「またぎ歩行」課題の Misstep は地域高齢者の転倒を予測する—1年間のコホート研究から—. 第50回日本理学療法学会, 2015, 東京

上田哲也, 樋口由美, 平島賢一, 今岡真和, 藤堂恵美子, 石原みさ子, 北川智美, 安藤卓, 水野稔基, 安岡実佳子: 間接的な家屋評価における転倒予防の有効性に関する前向き介入研究 急性期病院における予備的研究. 第50回日本理学療法学会, 2015, 東京

安藤卓, 樋口由美, 今岡真和, 石原みさ子, 平島賢一, 藤堂恵美子, 上田哲也, 北川智美, 水野稔基, 安岡実佳子: 通所介護利用者の利用日・非利用日別にみた身体活動量の性差について. 第50回日本理学療法学会, 2015, 東京

今岡真和, 樋口由美, 藤堂恵美子, 北川智美, 上田哲也, 安藤卓, 安岡実佳子, 寺島由美子, 黒崎恭兵, 七川大樹, 池内まり: 入所者の居室の違いが転倒リスクと 25 (OH) D に与える影響についての後ろ向き研究. 日本転倒予防学会第2回学術大会, 2014, 東京

奥野浩司郎, 松木明好, 森信彦, 上江田勇介, 錦見俊雄, 頸部側方振動刺激が起立動作時の足圧中心位置に及ぼす影響. 第55回近畿理学療法学会, 2015年11月

上江田勇介, 松木明好, 森信彦, 野村翔平, Gaze Stabilization Exercises が前庭脊髄反射に及ぼす影響. 第55回近畿理学療法学会, 2015年11月

松木明好, 岡田洋平, 小脳への経頭蓋静磁場刺激が小脳抑制に及ぼす影響. 第45回日本臨床神経生理学会, 2015年11月

松木明好, 岡田洋平, 長野聖, 片側小脳半球への経頭蓋静磁場刺激が対側運動野興奮性および小脳抑制に及ぼす影響. 第2回日本基礎理学療法学会, 2015年11月

田丸佳希, 谷恵介, 吉岡奈美, 山下彰, 森信彦, 澳昂佑, 池田昌史, 松木明好, 在宅介護スコアを用いた在宅介護の可否予測についての検討, Jpn J Rehabil Med 52 S395 2015年5月

森信彦, 西村美希, 谷口博子, 北藍子, 山口聡唯, 松木明好, 当院における回復期リハビリテーション病棟入棟時の在宅介護スコアの有用性の検討, Jpn J Rehabil Med 52 S384 2015年5月

田丸佳希, 山本加奈子, 今岡真和, 稲本尊, 松木明好, 在宅介護スコアと FIM を用いた在宅介護の可否予測についての検討, 日本作業療法学会抄録集 (CD-ROM) 49th ROMBUNNO.P2608H 2015年

宮嶋愛弓: 発達に難しさをもつ子どもたちへの作業療法支援～特別支援学校と支援学級での作業療法士へのニーズの差異に着目して～, 第49回日本作業療法学会, 兵庫, 2015.6

宮嶋愛弓, 立山清美, 中岡和代, 平尾和久, 日垣一男: 偏食がある子どもの保護者の自己効力感尺度 (SAPS) の作成～妥当性と信頼性の検討～: 第35回近畿作業療法学会, 京都, 2015.11

宮嶋愛弓: 特別支援学校での作業療法, 大阪府摂津市・特非講師 (福祉医療), 2015.1～2015.3

宮嶋愛弓: 自立活動指導での指導内容や手立てに関する教職員への指導・助言, 大阪府四條畷市・福祉医療関係人材活用事業, 2015.1～2015.3

宮嶋愛弓: 自立活動指導での指導内容や手立てに関する教職員への指導・助言, 大阪府枚方市・福祉医療関係人材活用事業, 2015.1～2015.3

宮嶋愛弓: 頸髄損傷の ADL と住宅改修, 平成リハビリテーション専門学校, 2015

- 宮嶋愛弓、肥塚二美子：健康管理意識向上の取り組み、全国自立生活支援センター協議会 自立生活センターあるる、2015.1～2015.3
- 宮嶋愛弓：脳性麻痺とその二次障害、全国自立生活支援センター協議会 自立生活センターあるる、2015
- 宮嶋愛弓：DN-CAS 評価の一例、てくてく、2015.3
- 木下和昭、橋本雅至、中雄太、米田勇貴、北西秀行、大八木博貴：人工膝関節全置換術前後における椅子立ち上がりテストの有用性、第50回日本理学療法学会大会
- 木下和昭、橋本雅至、井上直人、北西秀行、中雄太、大八木博貴、植田篤史、星野祐一、石田一成：体幹の荷重支持機能の左右差がジャンプ動作に与える影響、第7回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会
- 大八木博貴、木下和昭、中雄太、古田土雅都紀、岡真也、杜多昭彦、佐々木宏、星野祐一、石田一成、柴沼均：人工膝関節全置換術後の満足度と膝関節機能との関連性、第7回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会
- 田丸佳希、西田齊二、松木明好、木下和昭：大学4年間の実習形態における学生の自己評価と実習指導者の評価の差異の推移について、第28回教育研究大会・教員研修会
- 木下和昭、橋本雅至、中尾英俊、大槻伸吾：高校男子サッカー選手の座位体幹荷重支持機能と利き脚、非利き脚との関連、第41回日本整形外科スポーツ医学会学術集会
- 中雄太、木下和昭、橋本雅至、柴沼均、林申也、橋本慎吾：人工股関節全置換術前における体幹機能評価の重要性、第42回日本股関節学会学術集会
- 木下和昭、橋本雅至、中尾英俊、井上直人、田頭悟志、新谷健、大槻伸吾：座位での体幹荷重支持機能テストの力学的考察、第26回日本臨床スポーツ医学会学術集会
- 新谷健、橋本雅至、田頭悟志、木下和昭、福本貴典、板矢悠佑、高嶋厚史、幸田康宏、清野大輔：高校男子サッカー選手における競技パフォーマンスと体幹筋機能との関係、第26回日本臨床スポーツ医学会学術集会
- 高嶋厚史、橋本雅至、田頭悟志、新谷健、福本貴典、板矢悠佑、幸田康宏、木下和昭、大槻伸吾：Bridge 姿勢を用いた体幹筋機能評価における腹筋と背筋の不均衡についての検討、第26回日本臨床スポーツ医学会学術集会
- 田頭悟志、橋本雅至、新谷健、板矢悠佑、福本貴典、高嶋厚史、幸田康宏、木下和昭、大槻伸吾：体幹筋機能の左右差がランニング動作へ及ぼす影響、第26回日本臨床スポーツ医学会学術集会
- 中尾英俊、稲葉考洋、森藤武、金子元春、木下和昭、橋本雅至、大槻伸吾：成長期スポーツ障害の腰椎分離症と非特異的腰痛のX線による腰椎分節可動域の違い、第26回日本臨床スポーツ医学会学術集会
- 井上直人、中川泰彰、向井章悟、佐治隆彦、藪本浩光、新宮信之、伊藤盛春、廣瀬ちえ、橋本雅至、大場友裕、木下和昭、高嶋厚史、石東友輝、吉川晋矢：小学生軟式野球選手における Side Bridge test の有用性、第26回日本臨床スポーツ医学会学術集会
- 植田篤史、橋本雅至、木下和昭、小島喜義、衛門良幸、大槻伸吾：器質的な投球障害肘を有する小学生野球選手の肩関節・体幹可動域の特徴、第26回日本臨床スポーツ医学会学術集会
- 福本貴典、橋本雅至、田頭悟志、新谷健、板矢悠佑、高嶋厚史、幸田康宏、木下和昭、大槻伸吾：下肢筋タイトネスがボールキック動作時の骨盤前傾角度に及ぼす影響の検討、第26回日本臨床スポーツ医学会学術集会
- 北西秀行、木下和昭、米田勇貴、中雄太、吉岡芳泰、柴沼均、石田一成、大塚靖子：人工膝関節全置換術後早期の膝関節周囲筋の安静時筋収縮と膝関節伸展可動域との関係性、第55回近畿理学療法学会大会
- 甲南大学 体育系アメリカンフットボール部チーム役員、関西学生アメリカンフットボール連盟、2015

一般社団法人 アスリートケア 2015年度 助成研究員 西田齊二, 田丸佳希, 杉原勝美, 銀山章代, 上田任克:  
リハビリテーション医療系大学生における学業および  
田丸佳希, 内藤泰男, 西川隆, 西田齊二, 上田将也, 水谷 大学生活に対する認識. 第28回教育研究大会教育研究  
清美: 巧緻動作能力と Pre-shaping の関連性について 第35  
大会, 2015.8.28

て-%- 三指先間面積による比較手法を用いて. 第35  
回近畿作業療法学会学会誌 35th 2015年11月 (最  
優秀演題受賞)

村橋大輔, 徳永里佳子, 田丸佳希, 鎌田大啓, 内藤泰男:  
けん玉動作が転倒予防に与える効果の検討 第30回大  
阪府作業療法学会学会誌 30th 30 2015年11月

重田寛人, 田丸佳希, 村橋大輔, 松元一世, 片岡秀樹, 古  
原将馬: 片麻痺者の座位多方向リーチと靴着脱動作と  
の関連性 第30回大阪府作業療法学会学会誌 30th 47  
2015年11月

田丸佳希, 柳川明義, 佐々木梢, 松元一世, 重田寛人:  
緊張性振動反射を用いた運動学習の効果検討 第30回  
大阪府作業療法学会学会誌 30th 49 2015年11月

田丸佳希, 西田齊二, 松木明好, 木下和昭: 大学4年間  
の実習形態における学生の自己評価と実習指導者の評  
価の差異の推移について 教育研究大会・教員研修会  
雑誌 28th 2015年8月

田丸佳希, 山本加奈子, 今岡真和, 稲本尊: 在宅介護ス  
コアと FIM を用いた在宅介護の可否予測についての検  
討 日本作業療法学会抄録集 49th 138 2015年6月

村橋大輔, 田丸佳希: けん玉動作が重心動揺に及ぼす影  
響 日本作業療法学会抄録集 49th 2015年6月

田丸佳希, 谷恵介, 吉岡奈美, 山下彰, 森信彦, 澳昂佑,  
池田昌史, 松木明好: 在宅介護スコアを用いた在宅介  
護の可否予測についての検討 Jpn J Rehabil Med 52  
s395 2015年5月

西田齊二, 福田翔子, 田丸佳希, 銀山章代: リハビリテー  
ション医療系大学生における不安感とアパシーの關係  
性について. 第49回日本作業療法学会, 2015.6.20

